



雪の都市の
アートをめぐる旅の始まり

札幌は、ビルが建ち並ぶ「都市」と郊外に広がる「自然」が調和し、世界的にもまれにみる雪の多いまちです。“この地”で開催される札幌国際芸術祭2024では、「LAST SNOW」というテーマのもと、過去・現在・未来の200年にわたるアートの旅へ誘います。出発点となるSCARTSは、都市と自然が共存する“札幌の今”をテーマに、自然公園の「ビジターセンター」になぞらえて、案内・解説・体験促進・交流などの機能を持つエリアに色分けし、多彩なコラボレーターとの共創空間を出現させます。おすすめコースのご案内はもとより、日本初公開の体験型展示、雪の都市と自然についての調査研究展、トークやワークショップ、くつろぎと交流の場などを通じて、訪れるすべての人々を歓迎し、より多様な関わりへと導きます。まずはここから旅を始めましょう。

SCARTS事業統括ディレクター
木ノ下智恵子

mangekyo
川尻竜一
ソニーグループ株式会社
平川紀道

パノラマティクス
SI AFラボ
『WIRED』日本版
札幌市図書・情報館

イベント情報

オープニングトーク
「SI AF2024ビジターセンターへようこそ」
1月20日(土) 18:30~20:00

トーク
「都市と自然をめぐる」
2月4日(日) 15:00~17:00
会場/図書室(札幌市図書・情報館1Fサロン)
※事前予約優先

ツアー&ワークショップ
「高校生と考えるアート&サイエンス」
2月10日(土) 14:00~17:00
会場/多目的室(SCARTSスタジオ)、未来劇場(東1T目劇場施設)
※事前予約制

トーク
「アーティストが語る、札幌の今」
2月23日(金・祝) 17:00~19:00
会場/多目的室(SCARTSスタジオ)
※事前予約優先

『WIRED』日本版 ポッドキャスト公開収録
1月20日(土) 15:00~17:00、1月21日(日) 16:30~18:30、
2月3日(土) 13:00~17:00、2月24日(土) 15:00~17:00、
2月25日(日) 15:00~17:00
会場/多目的室(SCARTSスタジオ)

そのほか、札幌アートコミュニケーターズによるワークショップやみんながウハシテ!! SIAF2024公募・連携関連イベントを多数開催。



札幌国際芸術祭2024

LAST SNOW/
アートの200年の旅へ

初の冬真っ盛り開催となる札幌国際芸術祭2024(略称:SI AF2024)では、札幌市内6会場を中心に10カ国以上、約80組のアーティストの作品展示・イベント・プロジェクトを展開します。

<https://2024.siaf.jp/>



主催
協力
お問い合わせ

札幌文化芸術交流センター SCARTS(札幌市芸術文化財団)、
札幌国際芸術祭実行委員会、札幌市

札幌市図書・情報館



札幌文化芸術交流センター

SCARTS

SAPPORO CULTURAL ARTS COMMUNITY CENTER

TEL 011-271-1955 (9:00~17:00、休館日を除く)
E-MAIL scarts@sapporo-caf.org
〒060-0001 札幌市中央区北1条西1丁目 札幌市民交流プラザ 2F
X @SapporoSCARTS

LAST SNOW / アートの200年の旅の出発点

SI AF

20
24

VISITOR
ビジター

センター
CENTER

@SCARTS

2024年1月20日(土) - 2月25日(日)

10:00 - 19:00 休館日/1月24日(水) 1月25日(木) 2月14日(水)

SI AF2024ビジターセンター@SCARTS(札幌文化芸術交流センター)

SIAF 2024 ビジターセンターを 楽しもう

空間デザイン/mangekyo
アートディレクション・デザイン/川尻竜一

「LAST SNOW」の旅はここから

SCARTSモールA・B

総合案内

①

各会場へのアクセスやイベント情報などSIAF2024のめぐり方やより楽しめるプログラムをご案内します。SIAF2024全体ガイドブック配布やチケット購入、ノベルティー交換もここで！



みんなの空き地で過ごす

SCARTSスタジオ

多目的室

④

誰もが自由に入出入りでき、いろいろな目的で過ごすことができるみんなの空き地！テックカルチャーメディア『WIRED』日本版 編集長によるポッドキャストプログラムやトークイベント等を実施します。



国内初展示《 INTO SIGHT 》を体験

SCARTSコート

展示室

②

ソニーグループ クリエイティブセンターによる新たなメディアプラットフォームの実験的な展示《INTO SIGHT》を国内初公開。ソニーのデザイナーが創作したコンテンツに加え、札幌を拠点とするアーティスト・平川紀道が手がける新たな作品も上映します。



雪の都市と自然が共鳴する

SCARTSモールC

研究室

⑤

雪国の都市機能である除雪や排雪について独自の研究をしてきたSIAFラボと、雪まつり会場で「未来の雪のまち」の実証実験を行うクリエイティブチーム・パノラマティクスによるコラボレーション展を通じて、北国の都市と自然について考えます。



参考画像: さっぽろウィンターチェンジ2021 「Extreme Data Logger: 都市と自然の記憶」/撮影: 門間友祐

本を読んでめぐろう

札幌市図書・情報館

図書室

③

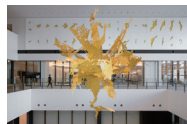
SIAF2024の各会場に関連するデザインやアーティストの作品集をセレクトしました。札幌の「新しい冬」との出会いを楽しんでみませんか。



見上げてみると...

谷口顕一郎 《 札幌の凹みスタディ 》

空間を彩るあざやかな黄色の彫刻作品は、札幌の市街地の輪郭をなぞって1枚の板にし、川の流れのある箇所折りたたみ、立体にしたものです。ところどころに開いた穴は、緑地や公園など緑のある場所。「都市と自然のかたち」をあらわした作品です。



撮影: 藤倉翼

